

有形文化財 工芸品／市指定
どうぜんじのほんしょう

洞禅寺の梵鐘【L-6】

安永9年(1780)、佐賀の鋳物師、谷口吉三郎尉兼次によって製作されたもので、朝鮮式の影響が強く江戸期の特色を持つ優れた作品である。幕末と太平洋戦争に徴発されかかったが、いずれも免れた。

住 佐世保市世知原町北川内10
洞禅寺

TEL 0956-76-2428

P あり

交 西肥バス 大正町バス停

案 なし

休 —

